

高齢者生きがい教室

☎ 高齢介護課 ☎(235)4950
海老名市シルバー人材センター
☎(237)3001

①懐かしき心の歌教室 (全7回)

☎ 1月18日(日)・26日(月)・2月1日(日)・9日(月)・16日(月)・23日(月)・3月2日(月) 時 9時45分～11時45分 場 文化会館120サロン・小ホール 定 60人 (応募多数の場合は抽選) 講 音楽講師・川田葉子氏 費 864円 (テキスト「美しき日本のうた」代) 他 上記テキストを持っている方は、申し込みはがきに記入。



②2日連続講座・初心者対象パソコン教室

☎ 《Aコース》1月23日(金)・24日(土)《Bコース》1月25日(日)・26日(月) 時 10時～15時 場 高齢者生きがい会館 定 各コース20人 (応募多数の場合は抽選) 講 ノーサイド教育センター講師 費 無料 備 筆記用具



※①②共通事項

☎ 市内在住の60歳以上で、全日程参加できる方(初めての方を優先) 申 往復はがき(1人1枚)に、希望教室名(①の場合はテキストの有無、②の場合は希望コース)・住所・氏名・ふりがな・年齢・電話番号を、返信用表面には住所・氏名を記入し、〒243-0410 杉久保北2-3-4 高齢者生きがい会館「〇〇教室」係へ。1月10日(土)必着。

高座施設組合屋内温水プールを休館します

☎ 高座施設組合屋内温水プール ☎(238)8780

1月19日(月)～2月9日(月)は、メンテナンス作業実施のため、高座施設組合屋内温水プールを休館します。

募集

市立小・中学校 27年度学校用務員(臨時職員)

☎ 教育総務課 ☎(235)4916

校舎内外の戸締まりや巡回、玄関の清掃などを行う学校用務員の臨時職員登録者を募集します。

登録の有効期間は平成28年3月31日までで、欠員状況により登録者の中から選考し、採用します。勤務条件などの詳細は、教育総務課へお問い合わせください。

申 写真を貼付した履歴書を、直接または郵送で同課(〒243-0492 勝瀬175-1)へ。

登録制 小・中学校の補助指導員・介助員・看護介助員

☎ 教育支援センター ☎(234)8764

市内の小・中学校で、児童・生徒へ勉強や介助などの支援をする、補助指導員・介助員・看護介助員を募集します。なお、採用は登録制で、補助指導員は教員免許状、看護介助員は看護師免許証を所持していることが条件となります。詳細は、教育支援センターへお問い合わせください。

情報

お知らせ

自動交付機を休止します

☎ 窓口サービス課 ☎(235)4869

1月13日(火)19時から、保守点検作業実施のため、市庁舎内の自動交付機は利用できません。

児童手当制度

☎ 子育て支援課 ☎(235)4823

同制度は、児童の健やかな成長を支援するため、日本国内で中学校3年生までの児童を養育している方に手当を支給するものです。

児童手当の受給には申請が必要です。既に手当を受給中の方は申請の必要はありません。なお、公務員は勤務先での申請になります。申請方法や必要書類などの詳細は、子育て支援課へお問い合わせください。

母子・父子家庭対象 住宅手当を支給します

☎ 子育て支援課 ☎(235)4823

支給対象は、20歳未満の子を養育中で、ことし1月末日時点で市内に1年以上居住し、月額2万円を超える家賃を支払っている母子・父子家庭の方です。なお、支給には所得制限があります。申請の締め切りは、1月30日(金)です。支給要件や必要書類などの詳細は、子育て支援課へお問い合わせください。



▲駅から近いので、通勤・通学・お出掛けの時などにも便利です

▼利用時間 10時～20時(年末年始を除く)

平成26年12月から改修工事を行っている中央図書館の長期休館に伴い、海老名駅前市連絡所「えび〜にゃハウス」で、図書館ホームページなどから予約した図書の受け取りと返却ができるようになりました。ぜひ、ご利用ください。



市役所返却ポスト

文化会館返却ポスト

市役所と文化会館には返却ポストを設置

☎ 図教育指導課 ☎(235)4926

図書の受け取り・返却が便利に

▼利用時間
《市役所》毎日8時～21時30分
《文化会館》開館日の9時～22時。なお、休館日は文化会館 ☎(232)3231 へお問い合わせください。

図書返却ポストを、市役所庁舎南側玄関と文化会館エントランスホールに設置しました。ぜひ、ご利用ください。



ら、直接または電話で障がい福祉課へ。

「うつ病って何だろう」「家族はどんなことに気を付けられないの」「同じ立場の家族と悩みを話して分かち合いたい」。このような思いを抱いたことはありませんか。うつ病のことや対応方法などを学び、家族同士の交流を通じて、それぞれの役割を考える全3回の教室です。

▼日程・内容 下表のとおり
▼会場 市役所401会議室
▼対象 うつ病と診断された家族がいる方、支援者
▼定員 先着30人
▼申し込み 1月5日(月)から、直接または電話で障がい福祉課へ。

回	日程	時間	内容	講師
第1回	2月5日(木)	13時30分～15時	うつ病を知ろう～病気の症状と治療について～	大和病院医師・小熊魅香氏
		15時～15時30分	情報提供(家族会・ボランティア団体の紹介など)	ニバイアル 家族会「2πr」・ボランティア団体「精神保健ボランティアつばさ」会員
第2回	2月18日(水)	13時30分～15時	家族の接し方～役割と理解しておきたいこと～	田園調布学園大学専任講師・臨床心理士・触松克代氏
		15時～15時30分	当事者の気持ち・家族のかかわり	当事者・当事者家族
第3回	2月26日(木)	13時30分～15時	うつ病の理解を深める～回復の過程と再発予防のために～	県精神保健福祉センター医師・川本絵理氏
		15時～15時30分	福祉制度・サービスについて	市障がい福祉課職員

考えてみよう、うつ病の家族教室を開催します

☎ 障がい福祉課 ☎(235)4812